

授業科目 多次元映像論演習

Seminar-Workshop : Cross media

担当 漆原 一宣

様々なメディアの本来の特徴を工学的、芸術的の両面から追究しながらコンピュータにおけるG.U.I (グラフィック・ユーザー・インターフェース) に関する研究を行う。特に教育用ビジュアルイゼーションを中心としたコンテンツを通して行う。

例えば視覚特性など人間の五感を研究した上で工学的アプローチとして、インタラクティブ性を重視した表現方法を見出す研究を行う。

Key word : インタラクティブ、CG、デジタル画像処理、写真、3Dスキャナー、色彩論

授業科目 美学・芸術学特論

Specific Theory of Aesthetic and Science of Arts

担当 中山 典夫

美学・芸術学の中から興味深いいくつかの問題を選び出し、それらについて文献資料（英文を含む）を用いながら検討する。

たとえば、

- ・ 芸術の種類
- ・ 時代様式と個性
- ・ 美術史学と美術批評
- ・ 印象主義と表現主義
- ・ 映画と演劇
- ・ 西洋美術と東洋美術

など。